



安全データシート

Copyright, 2020, 3M Company. All right reserved. 本情報は、3M社の製品を適切にご使用頂くために作成したものです。複製および/またはダウンロードをする場合には、以下の条件をお守り下さい。(1) 3M社から書面による事前承認を得ることなく情報を変更したり、一部を抜粋して使用しないで下さい。(2) 本情報を営利目的で転売または配布をしないで下さい。

| | | | |
|-------|------------|------|------|
| SDS番号 | 42-2359-0 | 版 | 1.00 |
| 発行日 | 2020/12/23 | 前発行日 | 初版 |

この安全データシートはJIS Z7253:2019に対応しています。

化学品及び会社情報

化学品の名称

6/22kV PST接続キット (Fグリーン)

会社情報

| | |
|------|--------------------|
| 供給者 | スリーエム ジャパン株式会社 |
| 所在地 | 本社 東京都品川区北品川6-7-29 |
| 担当部門 | 電力マーケット技術部 |
| 電話番号 | 042-770-3491 |

本製品は個々に包装された複数の構成部品からなるキット製品である。SDSには個々の構成部品のSDSが含まれる。個別のSDSを本表紙から分離しないこと。この製品を構成する製品のSDS番号は：

06-4861-8

輸送上の注意

船舶及び航空輸送上の危険物には該当しない。(国際連合危険物に該当しない)

改訂情報なし

免責事項：この安全データシートの情報は、発行時において正確であると信じられるものです。当社は、法的な要求事項を除き、安全データシートの記載事項について、製品の使用に伴う損失や災害等を補償するものではありません。本安全データシートの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせての使用では効力を持ちません。したがって、製品が使用目的に合致しているかについては、お客様ご自身でご確認ください。

3MジャパングループのSDSは日本のウェブサイトから入手できます。



安全データシート

Copyright, 2021, 3M Company. All right reserved. 本情報は、3M社の製品を適切にご使用頂くために作成したものです。複製および/またはダウンロードをする場合には、以下の条件をお守り下さい。(1) 3M社から書面による事前承認を得ることなく情報を変更したり、一部を抜粋して使用しないで下さい。(2) 本情報を営利目的で転売または配布をしないで下さい。

| | | | |
|-------|------------|------|------------|
| SDS番号 | 06-4861-8 | 版 | 7.01 |
| 発行日 | 2021/01/24 | 前発行日 | 2017/10/06 |

この安全データシートはJIS Z7253:2019に対応しています。

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称

フッ素系グリース P 5 5

会社情報

| | |
|------|--------------------|
| 供給者 | スリーエム ジャパン株式会社 |
| 所在地 | 本社 東京都品川区北品川6-7-29 |
| 担当部門 | 電力マーケット技術部 |
| 電話番号 | 042-770-3491 |

2. 危険有害性の要約

GHS分類

有害とは分類されない。

GHSラベル要素

注意喚起語

適用しない。

シンボル

適用しない。

ピクトグラム

適用しない。

3. 組成及び成分情報

この製品は混合物です。

| 成分 | CAS番号 | 重量% |
|-------------------|------------|---------|
| パーフルオロポリメチルイソプロピル | 69991-67-9 | 95 - 98 |

| | | |
|-----------------------------|-------------|---------|
| 溶融あるいは合成非晶質シリカ（結晶質シリカを含まない） | 112945-52-5 | <= 4 |
| C.Iピグメントレッド170 | 2786-76-7 | <= 0.05 |

4. 応急措置

応急措置

吸入した場合

新鮮な空気の環境に移動させる。気分がすぐれない場合は医療機関を受診する。

皮膚に付着した場合

石鹸と水で洗浄する。症状が続く場合は医療機関を受診する。

眼に入った場合

直ちに多量の水で洗浄する。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。症状が続く場合には医療機関を受診する。

飲み込んだ場合

応急処置は不要。

予想できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

重大な症状や影響はない。毒物学的影響に関する情報はセクション11を参照する。

応急措置を要する者の保護に必要な注意事項

適用しない。

5. 火災時の措置

消火剤

火災の場合：通常の燃焼性物質の消火に適した水あるいは泡消火剤などを使用すること。

使ってはならない消火剤

情報なし。

特有の危険有害性

本製品では予想されない。

有害な分解物または副生成物

物質

フッ化カルボニル
一酸化炭素
二酸化炭素
フッ化水素
窒素酸化物

条件

燃焼中
燃焼中
燃焼中
燃焼中
燃焼中

消火作業者の保護

火災が激しく、本品の熱分解が起こる可能性がある場合は、ヘルメット、自給式呼吸器、防火服、腕、胴、脚等の保護バンド、頭部保護具を含む完全保護服を着用すること。ヘルメット、自給式の陽圧ないし加圧式呼吸装置、バンカーコート及びズボン、腕、腰及び脚の周りのバンド、顔面マスク、及び頭部の露出部分の保護カバーを含む完全保護衣服を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

区域より退避させること。新鮮な空気ですその場所を換気する。大量に漏洩した場合、あるいは狭小な場所で漏洩した場合は、安全衛生手順にしたがって、蒸気の拡散、排出のための強制換気を行う。物理的有害性、健康有害性、呼吸保護、換気、個人防護については本SDSの他の項目を参照。

環境に対する注意事項

環境への放出を避けること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

ベントナイト、バーミキュライトあるいは市販の無機吸収剤を用い、漏洩物の周囲から内側に向けて覆う。漏洩箇所が乾燥するまで十分に吸収剤を混ぜ合わせる。吸収剤を加えても物理的危険性や健康および環境影響に関する有害性を有することに留意する。漏洩した物質を出来る限り多く回収する。密閉容器に収納する。有資格者・専門家が選択した適切な溶剤を使用して残留物を清掃する。新鮮な空気に換気する。溶剤のラベルとSDSを参照し、安全な取り扱い方法に従う。容器を密封する。回収した物質は、国内外の法令や規則にしたがって、できるだけ早く廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

工業用又は業務用。消費者用用途への販売、使用禁止。この製品を使用する時には、飲食又は喫煙をしないこと。取扱後は手指をよく洗うこと。環境への放出を避けること。爆発の危険となる可能性がある水素の形成を避けるため、反応性の金属（例えば、アルミニウム、亜鉛等）から遠ざける。

保管

酸から離して保管する。強塩基から離して保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

管理項目

許容濃度及び管理濃度

セクション3に記載されたいずれの成分についても、許容濃度は無い。

ばく露防止策

設備対策

空気中の有害物質をそれぞれの許容濃度以下に制御し、粉じん、フェーム、ガス、ミスト、スプレーをコントロールするためにも、一般的な希釈換気あるいは局排換気を行う。換気が適切に実施できない場合は、呼吸保護具を使用する。

保護具

眼の保護具

特に必要としない。

皮膚及び身体の保護具

化学防護手袋は不要。

呼吸用保護具

ばく露状況評価で吸入保護具が必要と判断された場合には、吸入防止手順に従って、以下のものから呼吸保護具を選択する。

微粒子用半面形あるいは全面形防じんマスク。

特殊な利用に際して、マスクの適合性に疑問があれば、保護マスクのメーカーに相談する。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理・化学的性質

| | |
|---|-----------------------------------|
| 外観 | 液体 |
| 物理的状态: | ペースト |
| 色 | 赤色 |
| 臭い | 無臭 |
| 臭いの閾値 | 適用しない。 |
| pH | 適用しない。 |
| 融点・凝固点 | 適用しない。 |
| 沸点, 初留点及び沸騰範囲 | 270 °C [詳細: MITS データ (供給元の情報による)] |
| 引火点 | 引火点 > 93°C |
| 蒸発速度 | データはない。 |
| 引火性 (固体、ガス) | 適用しない。 |
| 燃焼点 (下限) | 適用しない。 |
| 燃焼点 (上限) | 適用しない。 |
| 蒸気圧 | <= 1.3 Pa |
| 蒸気密度/相対蒸気密度 | データはない。 |
| 密度 | データはない。 |
| 比重 | 約 1.99 [参照基準: 水=1] |
| 溶解度 | なし。 |
| 溶解度 (水以外) | 適用しない。 |
| n-オクタノール/水分配係数 | データはない。 |
| 発火点 | 適用しない。 |
| 分解温度 | 適用しない。 |
| 粘度/動粘度 | データはない。 |
| 揮発性有機化合物 | データはない。 |
| 揮発分 | 0 % |
| 水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物 (JIS-GHSの要求項目ではない) | データはない。 |
| 平均粒子径 | データはない。 |
| かさ密度 | データはない。 |
| モル重量 | データはない。 |
| 軟化点 | データはない。 |

ナノパーティクル

この製品はナノパーティクルを含有する。

10. 安定性及び反応性

反応性

この物質は、特殊条件下では薬品と反応する可能性がある。このセクションの他の項目を参照する。

化学的安定性

安定。

危険有害反応の可能性

有害な重合反応は起こらない。

避けるべき条件

未確定

混触危険物質

強酸

強塩基

反応性金属

データはない。

危険有害な分解物

物質

条件

知見はない。

誤使用や機器故障などによる過加熱により分解物としてフッ化水素が発生する可能性がある。

11. 有害性情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しない場合があります。また、成分の含有量が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、含有成分の毒性情報が、製品の区分、ばく露時の兆候や症状に一致しないことがあります。

毒性学的影響に関する情報

ばく露による症状

組成の試験結果や情報より、下記の健康影響が考えられる。

眼に入った場合

製品使用中に眼に接触しても、重篤な刺激が発現するとは考えられない。

皮膚に付着した場合

製品使用中に皮膚に接触しても、重篤な刺激が発現するとは考えられない。

吸入した場合

吸入すると有害のおそれ

飲み込んだ場合

人体への健康影響に関する情報は無い。

毒性データ

セクション3に開示されている化学成分で以下に情報が無い場合は、そのエンドポイントに対して利用できるデータが無いか、分類するのに十分なデータが無い場合になります。

急性毒性

| 名称 | 経路 | 生物種 | 値又は判定結果 |
|-----------------------------|--------------------|-----|------------------------------------|
| 製品全体 | 吸入-粉塵/ ミスト(4時間) | | データ無し：計算された急性毒性推定値5 - 12.5 mg/l |
| 製品全体 | 経口摂取 | | 利用できるデータが無い：ATEで計算。5,000 mg/kg |
| 溶解あるいは合成非晶質シリカ（結晶質シリカを含まない） | 皮膚 | ウサギ | LD50 > 5,000 mg/kg |
| 溶解あるいは合成非晶質シリカ（結晶質シリカを含まない） | 吸入-粉塵/ ミスト（4時間） | ラット | LC50 > 0.691 mg/l |
| 溶解あるいは合成非晶質シリカ（結晶質シリカを含まない） | 経口摂取 | ラット | LD50 > 5,110 mg/kg |

ATE=推定急性毒性

皮膚腐食性及び皮膚刺激性

| 名称 | 生物種 | 値又は判定結果 |
|-----------------------------|-----|---------|
| 溶解あるいは合成非晶質シリカ（結晶質シリカを含まない） | ウサギ | 刺激性なし |

眼に対する重篤な損傷又は眼刺激性

| 名称 | 生物種 | 値又は判定結果 |
|-----------------------------|-----|---------|
| 溶解あるいは合成非晶質シリカ（結晶質シリカを含まない） | ウサギ | 刺激性なし |

呼吸器感作性または皮膚感作性**皮膚感作性**

| 名称 | 生物種 | 値又は判定結果 |
|-----------------------------|--------|---------|
| 溶解あるいは合成非晶質シリカ（結晶質シリカを含まない） | ヒト及び動物 | 区分されない。 |

呼吸器感作性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するのに十分なデータが無い。

生殖細胞変異原性

| 名称 | 経路 | 値又は判定結果 |
|-----------------------------|----------|---------|
| 溶解あるいは合成非晶質シリカ（結晶質シリカを含まない） | In vitro | 変異原性なし |

発がん性

| 名称 | 経路 | 生物種 | 値又は判定結果 |
|-----------------------------|-----------|-----|--------------------|
| 溶解あるいは合成非晶質シリカ（結晶質シリカを含まない） | 特段の規定はない。 | マウス | 陽性データはあるが、分類には不十分。 |

生殖毒性

生殖発生影響

| 名称 | 経路 | 値又は判定結果 | 生物種 | 試験結果 | ばく露期間 |
|-----------------------------|------|------------------|-----|-----------------------|-------|
| 溶解あるいは合成非晶質シリカ（結晶質シリカを含まない） | 経口摂取 | 雌について生殖毒性は区分されない | ラット | NOAEL 509 mg/kg/day | 1 世代 |
| 溶解あるいは合成非晶質シリカ（結晶質シリカを含まない） | 経口摂取 | 雄について生殖毒性は区分されない | ラット | NOAEL 497 mg/kg/day | 1 世代 |
| 溶解あるいは合成非晶質シリカ（結晶質シリカを含まない） | 経口摂取 | 発生毒性は区分されない | ラット | NOAEL 1,350 mg/kg/day | 器官発生期 |

標的臓器

特定標的臓器毒性、単回ばく露

セクション 3 に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い。

特定標的臓器毒性、反復ばく露

| 名称 | 経路 | 標的臓器 | 値又は判定結果 | 生物種 | 試験結果 | ばく露期間 |
|-----------------------------|--------|------------|---------|-----|-----------|--------|
| 溶解あるいは合成非晶質シリカ（結晶質シリカを含まない） | 吸入した場合 | 呼吸器系 珪肺症 | 区分されない。 | ヒト | NOAEL 非該当 | 職業性被ばく |

吸引力呼吸器有害性

セクション 3 に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い。

製品及び成分に関する追加の毒性情報が必要な場合には、本SDSの 1 ページに記載した住所、電話番号にご連絡ください。

12. 環境影響情報

セクション 2 で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しないことがあります。セクション 2 の分類に関する追加情報が必要な場合は、弊社にお問い合わせください。また、成分の環境中での運命及び有害性は、成分の含有が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、この項の内容と一致しないことがあります。

生態毒性

水生毒性（急性）

GHS分類では水生生物への急性毒性はない。

水生毒性（慢性）

GHS分類では水生生物への慢性毒性はない。

製品での試験データは無い。

| 材料 | CAS番号 | 生物種 | 種類 | ばく露 | テストエンドポイント | 試験結果 |
|-----------------------------|-------------|--------------|---------------------------|-------|---------------------|------------|
| パーフルオロポリメチルイソプロピル | 69991-67-9 | | 分類にデータが利用できない、あるいは不足している。 | | | N/A |
| 溶融あるいは合成非晶質シリカ（結晶質シリカを含まない） | 112945-52-5 | 緑藻類 | 実験 | 72 時間 | EC50 | >100 mg/l |
| 溶融あるいは合成非晶質シリカ（結晶質シリカを含まない） | 112945-52-5 | ミジンコ | 実験 | 24 時間 | EC50 | >100 mg/l |
| 溶融あるいは合成非晶質シリカ（結晶質シリカを含まない） | 112945-52-5 | ゼブラフィッシュ | 実験 | 96 時間 | LC50 | >100 mg/l |
| 溶融あるいは合成非晶質シリカ（結晶質シリカを含まない） | 112945-52-5 | 緑藻類 | 実験 | 72 時間 | NOEC | 60 mg/l |
| C.Iピグメントレッド170 | 2786-76-7 | 液状化 | 推定値 | 3 時間 | NOEC | 1,000 mg/l |
| C.Iピグメントレッド170 | 2786-76-7 | ゴールデンオルフェ（鯉） | 推定値 | 96 時間 | 水への溶解限界において毒性は見られない | >100 mg/l |
| C.Iピグメントレッド170 | 2786-76-7 | 緑藻類 | 推定値 | 72 時間 | 水への溶解限界において毒性は見られない | >100 mg/l |
| C.Iピグメントレッド170 | 2786-76-7 | ミジンコ | 推定値 | 48 時間 | 水への溶解限界において毒性は見られない | >100 mg/l |
| C.Iピグメントレッド170 | 2786-76-7 | 緑藻類 | 推定値 | 72 時間 | 水への溶解限界において毒性は見られない | >100 mg/l |
| C.Iピグメントレッド170 | 2786-76-7 | ミジンコ | 推定値 | 21 日 | 水への溶解限界において毒性は見られない | >100 mg/l |

残留性・分解性

| 材料 | CAS番号 | 試験の種類 | 期間 | 試験の種類 | 試験結果 | プロトコル |
|-----------------------------|-------------|----------|------|-----------|----------------|-----------|
| パーフルオロポリメチルイソプロピル | 69991-67-9 | データ不足 | | | N/A | |
| 溶融あるいは合成非晶質シリカ（結晶質シリカを含まない） | 112945-52-5 | データ不足 | | | N/A | |
| C.Iピグメントレッド170 | 2786-76-7 | 推定値 生分解性 | 28 日 | 生物学的酸素要求量 | 15 % BOD/ThBOD | OECD 301F |

生体蓄積性

| 材料 | CAS番号 | 試験の種類 | 期間 | 試験の種類 | 試験結果 | プロトコル |
|-------------------|-------------|---------------------------|-------|-------|-------|-------|
| パーフルオロポリメチルイソプロピル | 69991-67-9 | 分類にデータが利用できない、あるいは不足している。 | 該当なし。 | 該当なし。 | 該当なし。 | 該当なし。 |
| 溶融あるいは合成非晶質シリカ | 112945-52-5 | 分類にデータが | 該当なし。 | 該当なし。 | 該当なし。 | 該当なし。 |

| | | | | | |
|-----------------|--|--------------------|--|--|--|
| リカ（結晶質シリカを含まない） | | 利用できない、あるいは不足している。 | | | |
|-----------------|--|--------------------|--|--|--|

土壌中の移動性

データはない。

オゾン層への有害性

データはない。

13. 廃棄上の注意**廃棄方法**

関係法令に従って、産業廃棄物として自社で処分するか産業廃棄物処理業者に委託して処分する。

14. 輸送上の注意**国内規制がある場合の規制情報**

船舶及び航空輸送上の危険物には該当しない。（国際連合危険物に該当しない）

15. 適用法令**国内法規制及び関連情報****日本国内法規制（主な適用法令）**

適用しない。

主な法規制物質**法規名****成分**

該当なし。

安衛法（表示・通知）

該当なし。

化管法

該当なし。

毒劇法

該当なし。

16. その他の情報**改訂情報**

セクション1：担当部門名 情報修正。

セクション2：注意喚起語 情報の削除。

セクション2：シンボル 情報の削除。

セクション3：成分表 情報修正。

セクション3：「この製品は混合物です。」の標準フレーズ 情報の追加。

セクション4：毒性学的影響情報 情報の削除。

セクション5：火災時情報（消火法） 情報修正。

セクション5：火災時情報（消火剤） 情報修正。

セクション7：取り扱い時の安全注意喚起情報 情報修正。

セクション8：呼吸器保護 - 推奨する呼吸保護具の情報 情報修正。

セクション9：発火点情報 情報の追加。

セクション9：色 情報の追加。

- セクション 9 : ナノパーティクル 情報の追加.
- セクション 9 : 臭い、色、グレード情報 情報の削除.
- セクション 9 : 揮発分 情報の追加.
- セクション 9 : 追加性状に関する記載 情報の追加.
- セクション 9 : 追加性状に関する記載 情報の削除.
- セクション 9 : 比重情報 情報修正.
- セクション 9 : 蒸気密度/相対蒸気密度 情報の追加.
- セクション 9 : 蒸気密度の値 情報の削除.
- セクション 9 : 粘度 情報の削除.
- セクション 9 : 粘度 情報の追加.
- セクション 9 : 水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物 情報の追加.
- セクション 9 : 揮発性有機化合物 情報の追加.
- セクション 1 1 : 急性毒性の表 情報修正.
- セクション 1 1 : 発がん性の表 情報修正.
- セクション 1 1 : 生殖胞変異原性の表 情報修正.
- セクション 1 1 : 生殖毒性の表 情報修正.
- セクション 1 1 : 重篤な眼へのダメージ/刺激の表 情報修正.
- セクション 1 1 : 皮膚腐食性/刺激性の表 情報修正.
- セクション 1 1 : 皮膚感作性の表 情報修正.
- セクション 1 1 : 標的臓器 - 反復ばく露の表 情報修正.
- セクション 1 2 : 成分生態毒性情報 情報修正.
- セクション 1 2 : 残留性および分解性の情報 情報修正.
- セクション 1 2 : 生態濃縮性情報 情報修正.
- セクション 1 4 : 輸送上の注意の標準フレーズ 情報修正.
- セクション 1 6 : UK放棄声明 情報の削除.

免責事項：この安全データシート情報は、発行時において正確であると信じられるものです。当社は、法的な要求事項を除き、安全データシートの記載事項について、製品の使用に伴う損失や災害等を補償するものではありません、本安全データシートの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせての使用では効力を持ちません。したがって、製品が使用目的に合致しているかについては、お客様ご自身でご確認ください。

3MジャパングループのSDSは日本のウェブサイトから入手できます。